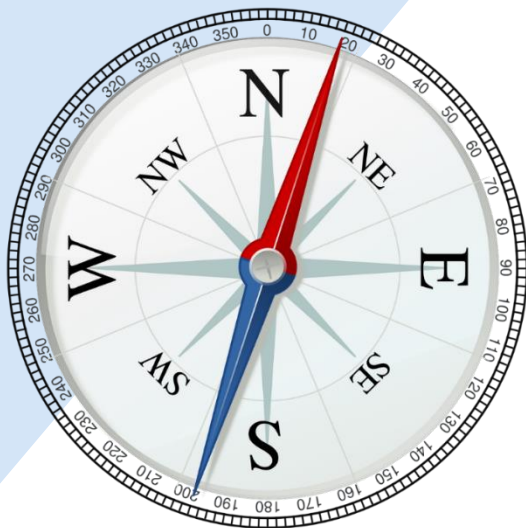


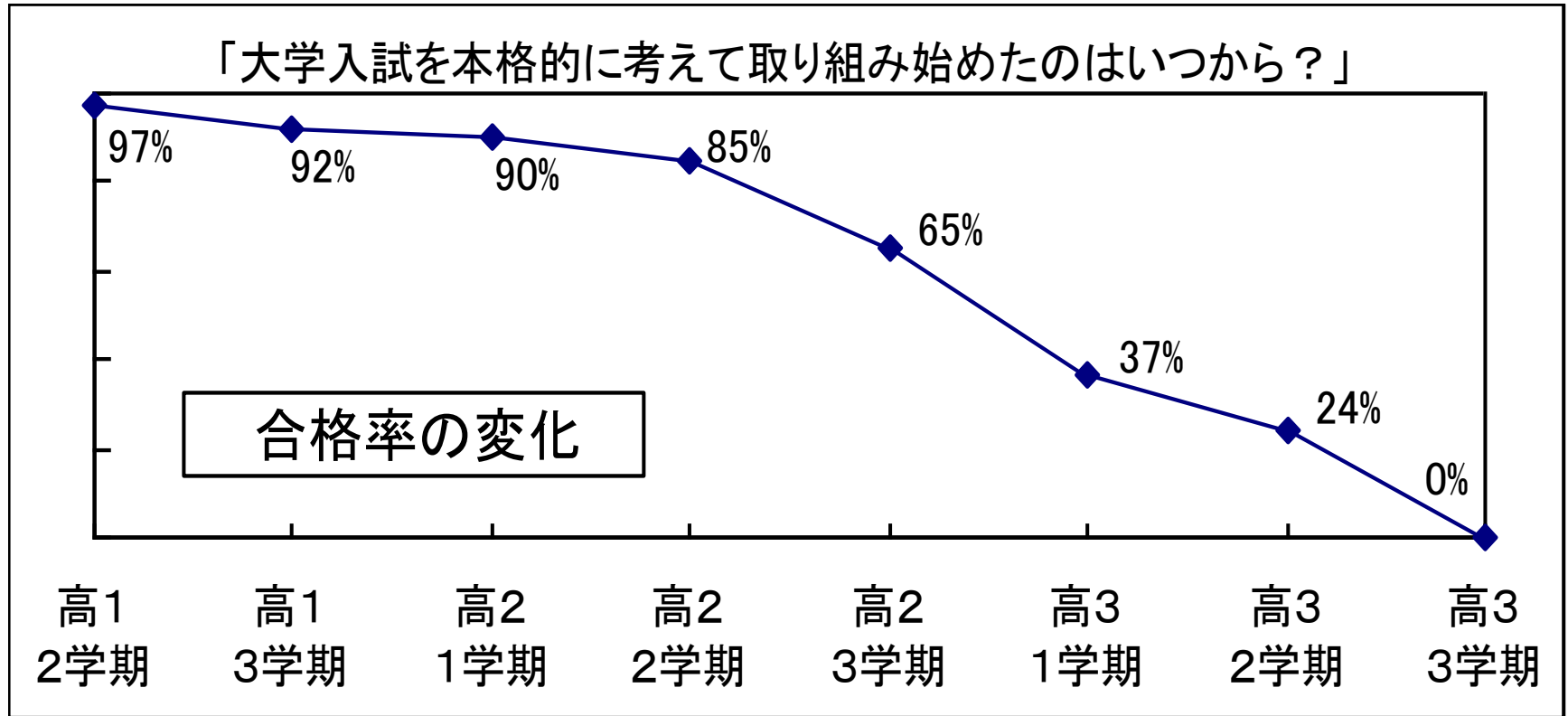
令和 6 年度大学入試に向けて

—お子様の伴走者であるために確認いただきたいこと—



令和 4 年 9 月 29 日 (木)
株式会社ベネッセコーポレーション 学校カンパニー
東日本教育支援推進部 大森 理史

1. **大学入試をとりまく環境変化**
(令和4年度までの大学入試を振り返って)
2. **群馬県立太田高等学校2年生の今**
3. **令和6年度入試に向けて**



大学入試は、受かるかどうかではなく、間に合うかどうかへ！

国公立大学

一般選拔型 『共通テスト』 + 大学の個別試験／前期・後期・中期(一部)チャンスは最大3回

学校推薦型選抜

総合型選抜

私立大学

一般選拔型 大学ごとにお願い個別試験を受験。入試タイプも多様になるが、大学に受験しに行く必要がある。

共通テスト利用 『共通テスト』の結果で合否が決まる／何校でも出願可能

学校推薦型選抜

総合型選抜

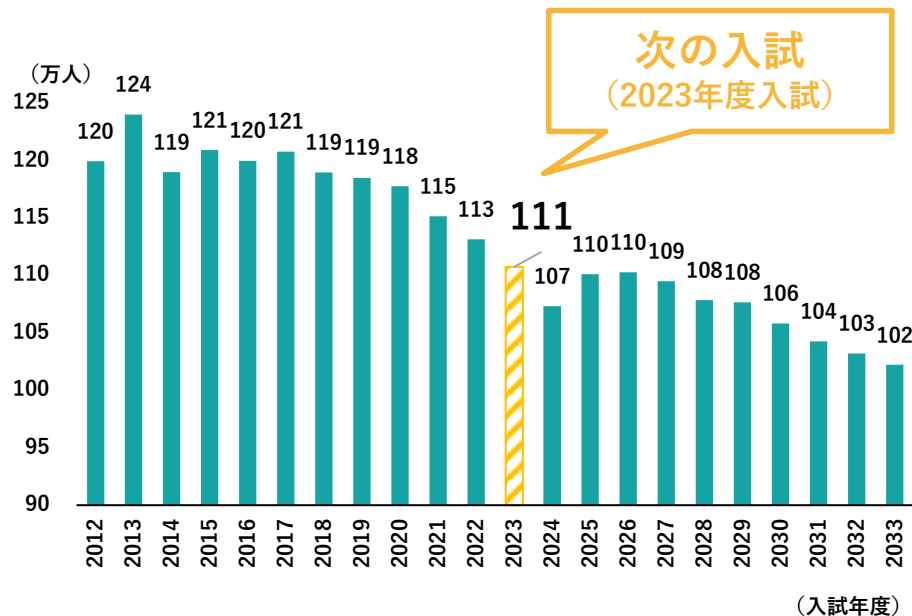


18歳人口は2021年度入試を境に減少期に入った

18歳人口の推移をみると、この6、7年は120万人前後で推移していたが、2021年度入試を境にして2024年度入試まで減少幅が大きくなる。現高校2年生が受験する2024年度入試では約107万人と予想され、2020年度入試を基準として約9%減少することになる。

次の2023年度入試では約111万人となり、前年度から約2万人減少する。一回り前の2020年度入試と比較すると、約7万人の減少となる。国立大の2022年度入試の募集人員が約9.5万人であることを考えると、減少幅の大きさがうかがえる。全体的に入試競争は緩和される傾向にあるといえよう。

18歳人口の推移



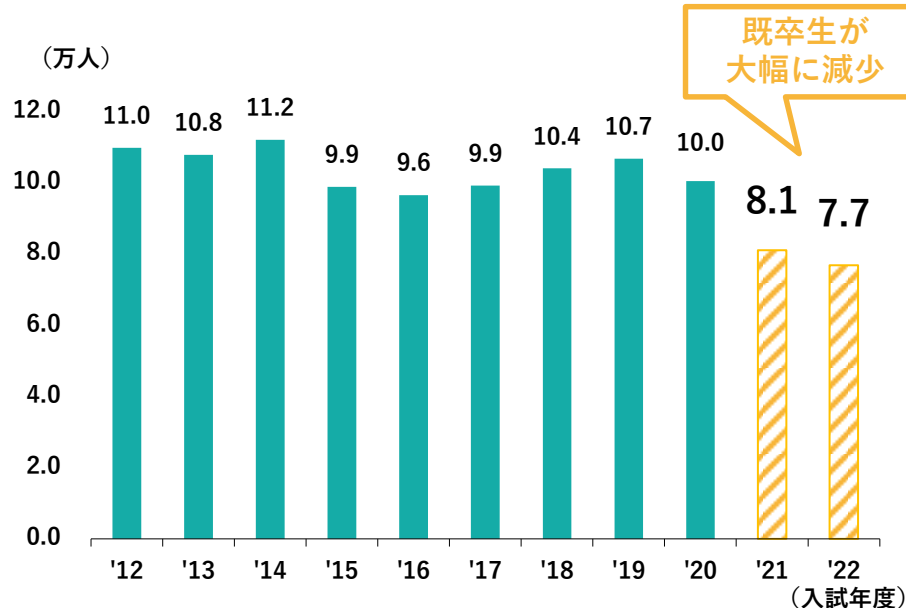
* 学校基本調査をもとに作成。



共通テスト導入を機に既卒生の減少が目立つ

2021年度入試に導入された大学入学共通テストでは移行措置がとられないこともあり、既卒生の志願者数が約2割の大幅な減少となった。これにより、現役生の合格者数が増加する傾向がみられ、2022年度入試でも既卒生が少ない状況が続くこととなった。先を見れば2025年度入試が新課程におけるはじめての入試となり、このタイミングでも既卒生は減少すると見込まれる。既卒生が増えにくい環境が続いていくこととなり、現役生中心の入試傾向は強まっていくと予想される。

共通テスト（センター試験）既卒生の志願状況



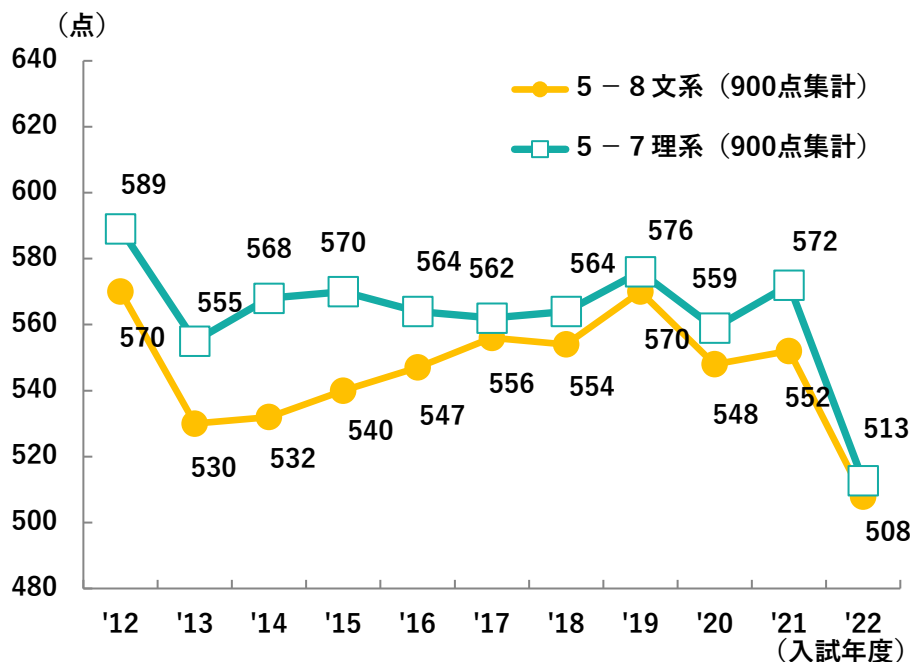
* 大学入試センター公表資料をもとに作成。



文系・理系ともに大幅に平均点が低下

5教科900点集計の予想平均点は、文系が508点（得点率56.4%）、理系が513点（得点率57.0%）となり、前年と比較して文系－44点、理系－59点と、どちらも大幅に低下した。得点度数分布の変化をみても、全体的に人数のピークが低得点に移動しており、70%（630点）以上の得点率の人数が顕著に減少したことがみてとれる。

共通テスト（センター試験）予想平均点の推移



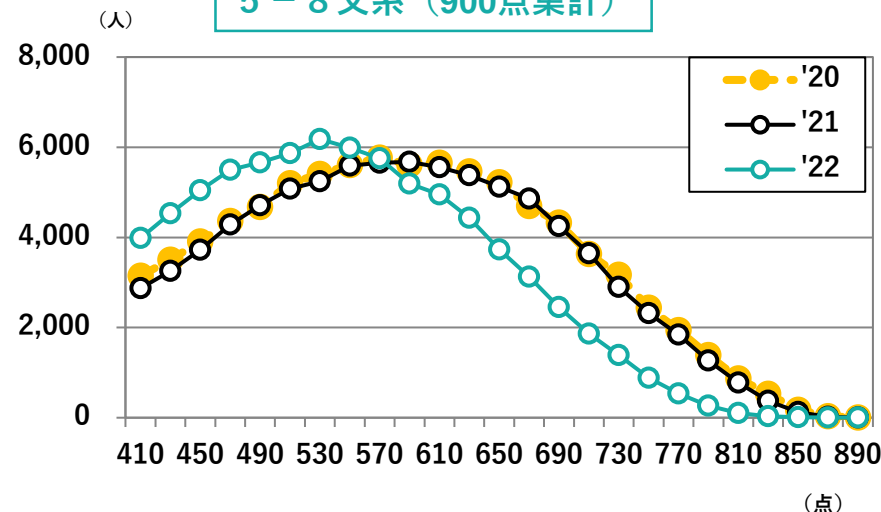
* データネット最終集計値を基に、データネット実行委員会で推定した900点満点での平均点。

* 対前年は前年度の予想平均点との比較。

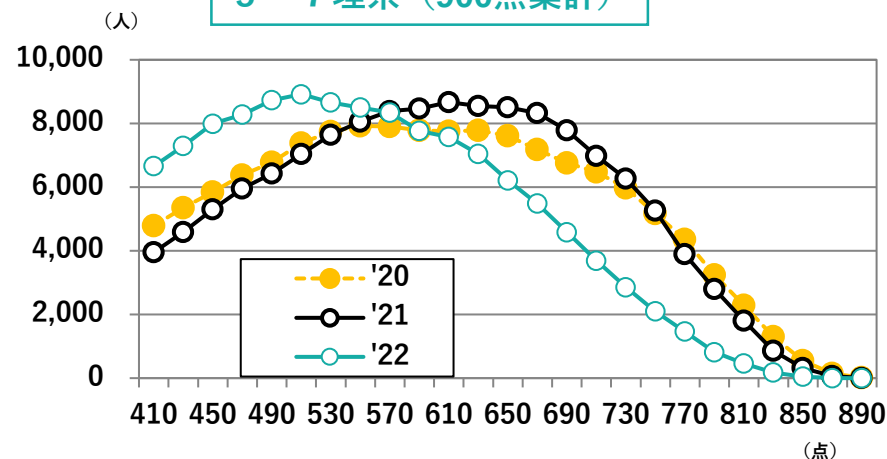
* 得点調整の合った年度はその影響を反映した予想平均点。

データネット得点度数分布の変化

5-8 文系 (900点集計)



5-7 理系 (900点集計)

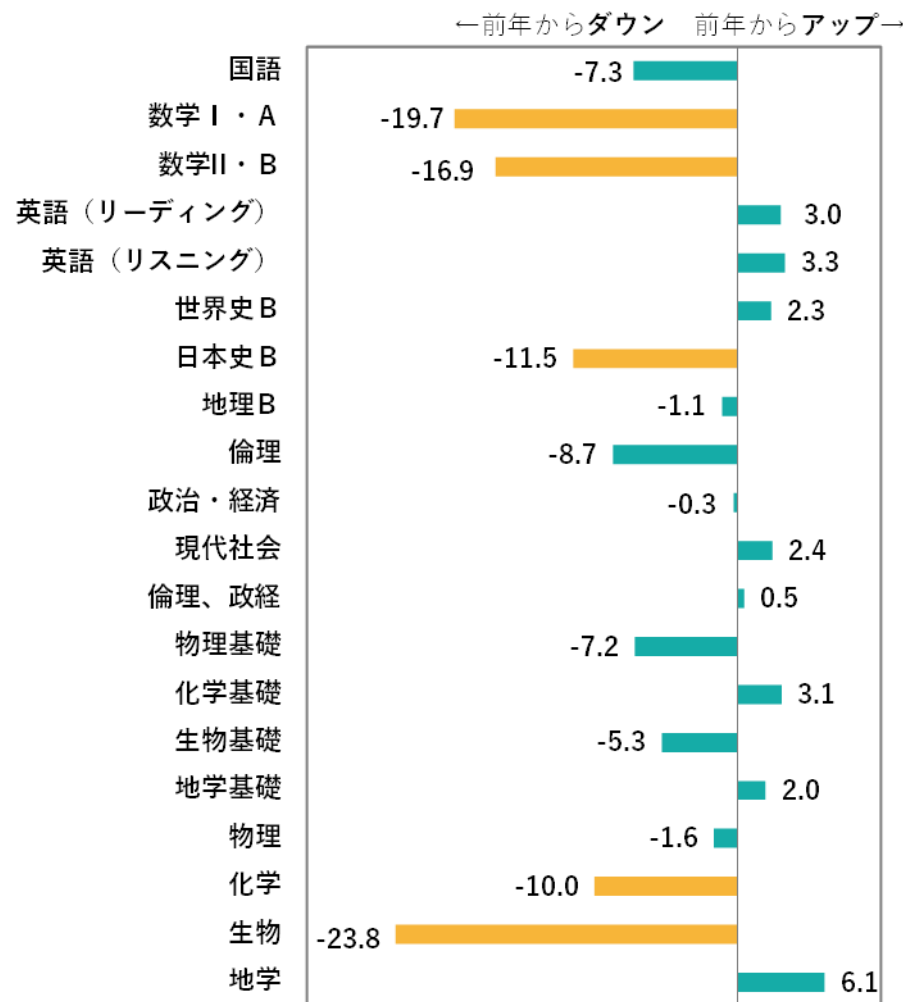


* データネット集計値。

* 平均点はデータネット実行委員会による予想値

* 前年差は2022年度データネット予想値と2021年度最終発表値（得点調整反映後）との差

教科・科目		平均点	前年差
国語		110	-7.3
数学	数学ⅠA	38	-19.7
	数学ⅡB	43	-16.9
英語	リーディング	62	+3.0
	リスニング	60	+3.3
地歴 公民	世界史B	66	+2.3
	日本史B	53	-11.5
	地理B	59	-1.1
	倫理	64	-8.7
	政治経済	57	-0.3
	現代社会	61	+2.4
	倫理政経	70	+0.5
	物理基礎	31	-7.2
理科	化学基礎	28	+3.1
	生物基礎	24	-5.3
	地学基礎	36	+2.0
	物理	61	-1.6
	化学	48	-10.0
	生物	49	-23.8
	地学	52	+6.1



数学ⅠA/数学ⅡB/生物で平均点が大きく低下
その他多くの教科はおおむね55%～60%の平均点



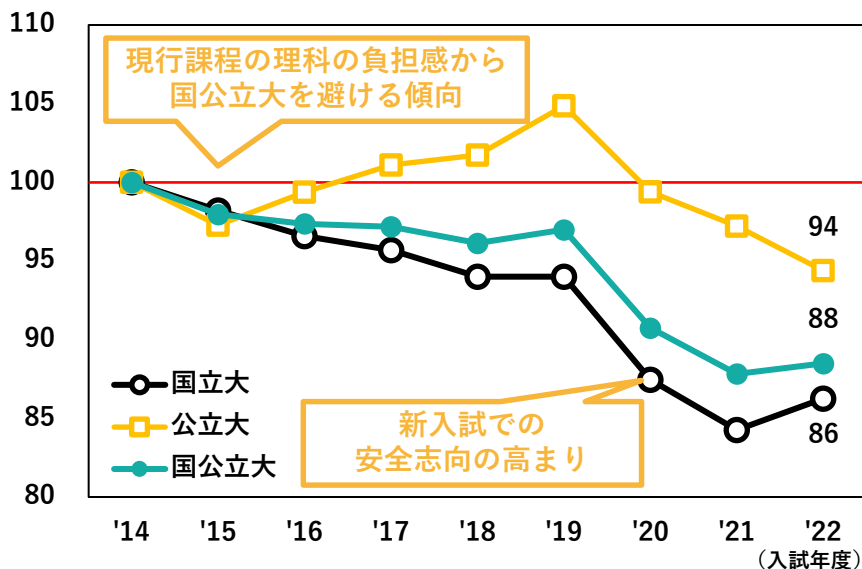
国立大の志願者数は 下げ止まりをみせる

2015年度入試から、数学・理科が先行して現行課程での実施となったが、理科の負担感の大きさから国立大を避ける傾向がみられはじめ、長らく国立大の志願者数の減少が続いてきた。さらに2021年度入試での共通テストの導入を機に、その前年および当年度には安全志向の高まりから国公立大の志願者数は大きく減少した。

しかし、直近の2022年度入試では国公立大の志願者数は対前年指数101と増加に転じた。これは共通テスト導入による安全志向が緩和された結果とみられ、長期的には減少傾向に変化はないものと考えられる。

国公立大の一般選抜の志願者推移

(対'14指数)



* 各年度5月中旬までに弊社で確認した情報をもとに集計。

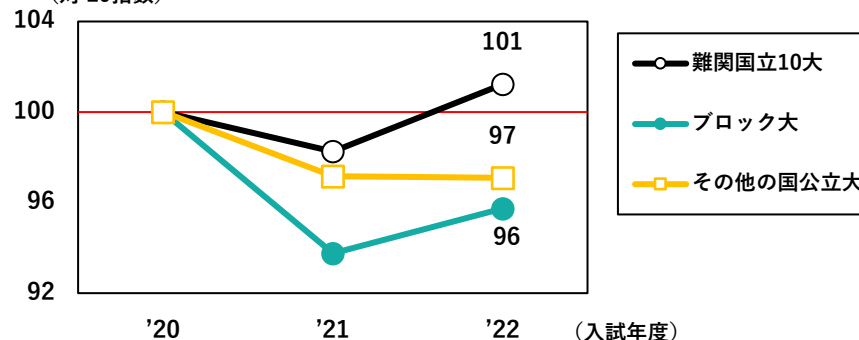


難関国立10大やブロック大では 安全志向の緩和がみられる

全体的には志願者数の減少が続く国公立大であるが、難関大においては安定した入試が展開されている。大学群別の志願者数の推移をみると、難関国立10大、ブロック大では対前年で志願者数が増加しているが、その他の国公立大では前年並となった。特に難関国立10大では共通テストが導入された2021年度入試における全体的な志願者数の減少の揺り戻しが顕著にみられ、志願者数は2020年度入試の水準まで戻っている。

大学群別の志願者数の変化

(対'20指数)



志願者数	'20	'21	'22
難関国立10大	68,810	67,613	69,654
ブロック大	71,632	67,162	68,580
その他の国公立大	299,123	290,640	290,423

* 各年度5月中旬までに弊社で確認した情報をもとに集計。

* ブロック大の21年度以前の値は、大阪市立大と大阪府立大のものを含む。



後期日程の欠席率は上昇が続く

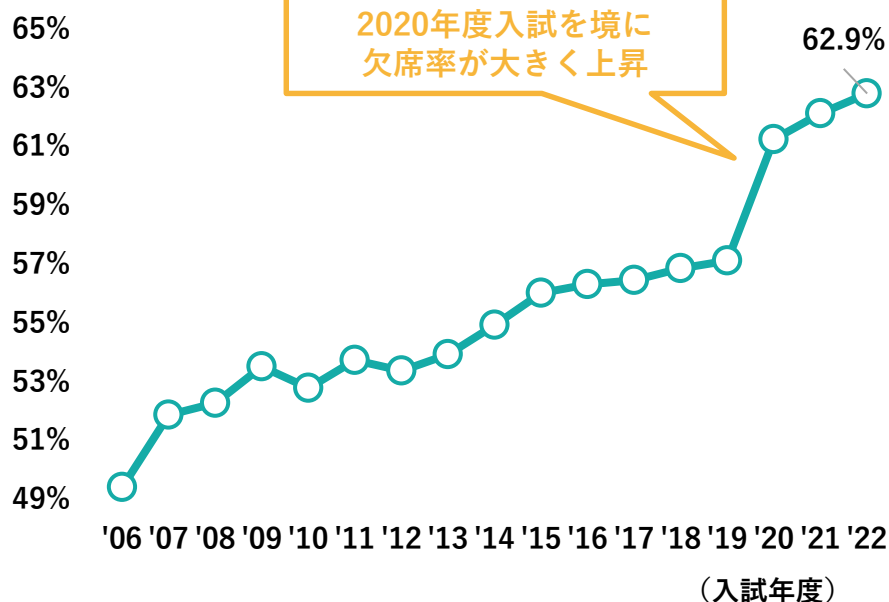
国公立大の後期日程の欠席率の上昇は継続している。特に2020年度入試を機に欠席率が大きく上昇しており、60%を超える状況が継続している。後期日程の出願者のうち実際に受験するのは4割未満であり、後期日程まであきらめずに受験を続けることが合格につながりやすい環境となっている。



2020年度入試以降、 実質倍率 1 倍台の募集単位も目立つ

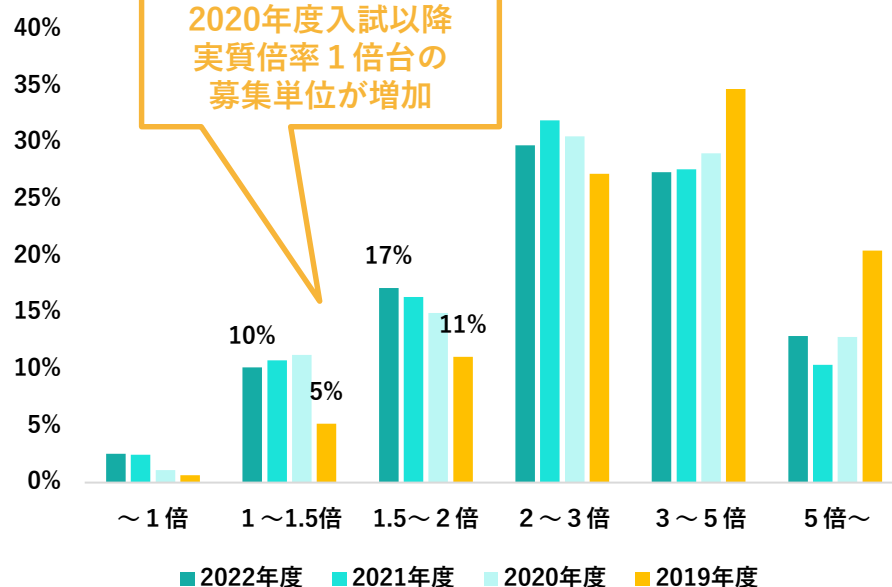
国公立大の後期日程の実質倍率の変化をみると、欠席率が大きく上昇した2020年度入試を境に、1倍台の募集単位が多くなっている。依然として高倍率の募集単位はあるが、後期日程までしっかりと受験校を検討することで、合格可能性を高めていきたい。

国公立大の後期日程欠席率の推移



* 文部科学省『後期日程第1時限目の受験状況』より。

国公立大の後期日程の実質倍率の変化



* 4年連続で実質倍率のデータを収集できている1,269の募集単位を集計。



MARCH・文系

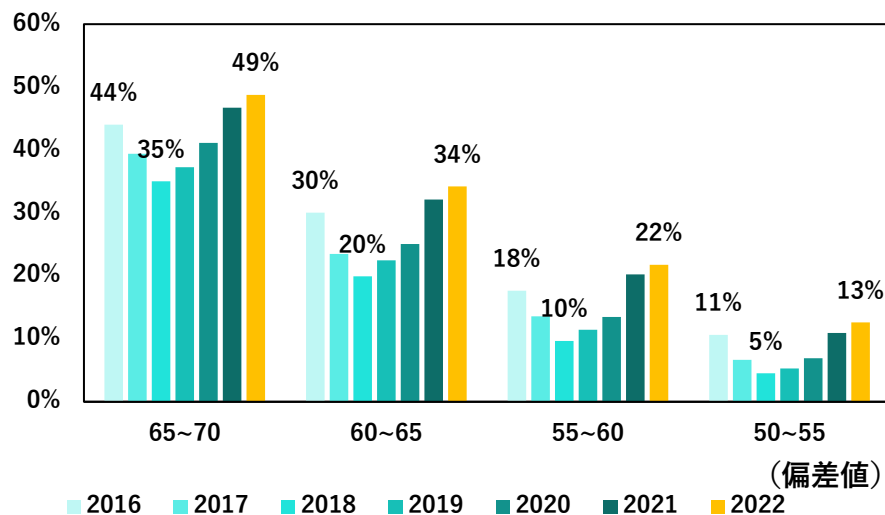
**2021年度から2022年度にかけて全体的に合格率が上昇し
入学定員の厳格化以前の合格率を上回る**

共通テスト模試の偏差値帯別に合格率をみると、MARCHの文系学部では一般方式、共通テスト方式ともに合格率が全体的に上昇した。多くの偏差値帯において入学定員の厳格化の影響がみられる以前の2016年度入試を上回る合格率となっている。例えば、一般方式において、偏差値60～65の受験生では、入学定員の厳格化の影響が強くみられた2018年度入試の合格率が20%であったのに対し、2022年度入試では34%と大幅に上昇し、2016年度入試の合格率30%も上回っている。

偏差値帯別の合格率

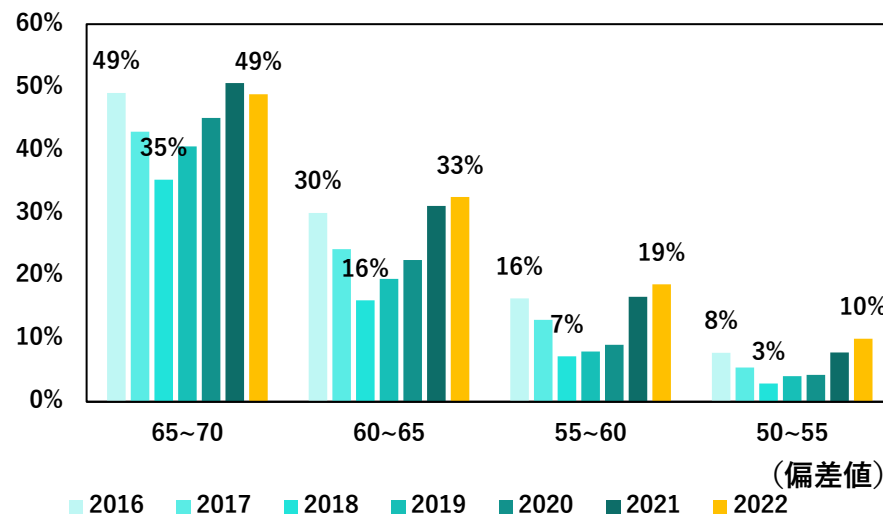
(合格率)

MARCH (文系) 一般方式



(合格率)

MARCH (文系) 共通テスト方式



* 共通テスト模試 (6月・9月実施) 総合集計合否度数分布。
* MARCHは明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大。



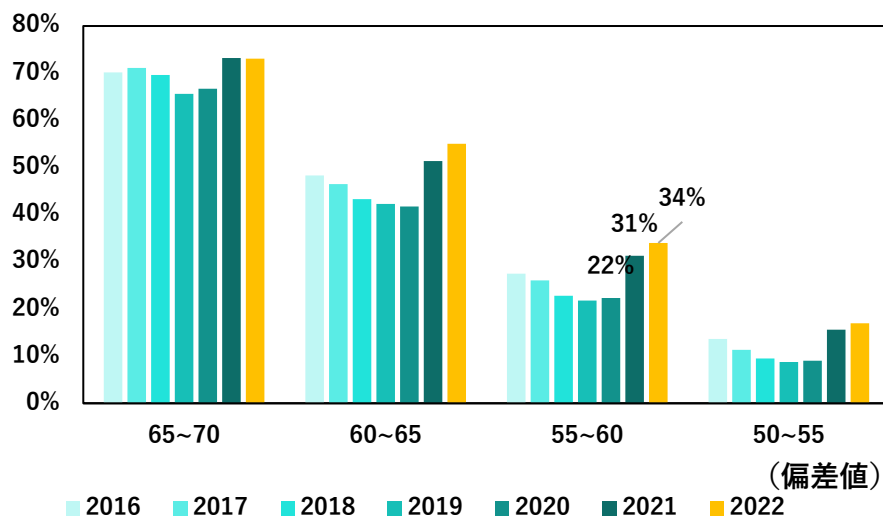
MARCH・理系

一般方式・共通テスト方式ともに2021年度から合格率が上昇傾向にある

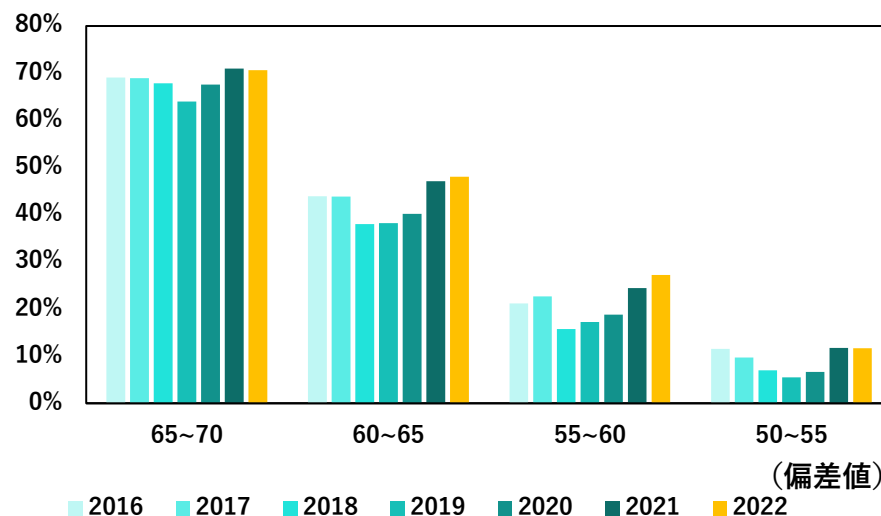
共通テスト模試の偏差値帯別に合格率をみると、MARCHの理系学部では一般方式、共通テスト方式ともに2021年度入試から合格率の上昇傾向が続いている。例えば、一般方式において、偏差値55～60の受験生の合格率は2020年度の22%、2021年度の31%、2022年度の34%と上昇してきている。

偏差値帯別の合格率

(合格率) MARCH (理系) 一般方式



(合格率) MARCH (理系) 共通テスト方式



* 共通テスト模試 (6月・9月実施) 総合集計合否度数分布。
* MARCHは明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大。

1. 大学入試をとりまく環境変化

(令和4年度までの大学入試を振り返って)

2. 群馬県立太田高等学校2年生の今

3. 令和6年度入試に向けて

大学群 目標	東京大 京都大	一橋大 東工大	早稲田大 慶応大	東北大 筑波大	千葉大 MARCH	群馬大 宇都宮大
得点率 (100点満点)	75%	70%	65%	65%	55%	40%
全国 偏差値	75	70	65	65	60	55
GTZ	S1	S2	S3	S3	A1	A3

太田高等学校2年生7月模試結果より

コース 科目	国数英 総合		国語		数学B		英語	
受験人数	273		273		272		273	
平均点	160.7		56.2		55.8		48.5	
標準偏差	37.9		12.0		19.3		15.3	
平均GTZ	A		A		A		A	
満点	300		100		100		100	
GTZ(人)	単純	累積	単純	累積	単純	累積	単純	累積
S	59	59	34	34	66	66	52	52
A	128	187	122	156	118	184	135	187
B	80	267	103	259	78	262	76	263
C	6	273	11	270	10	272	9	272
D		273	3	273		272	1	273

※
左記Sは、上記S1、S2、S3の合計。

高校1年生7月進研模試から2年生7月模試までの1年間での成績変化

年度	2021		2022	
学校名	太田		太田	
回	1年生7月		2年生7月	
コース・科目	国数英総合		国数英総合	
受験人数	279		273	
平均点	153.6		160.7	
標準偏差	30.5		37.9	
平均偏差値	59.2		61.7	
満点	300		300	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積
80～	2	2	2	2
75	6	8	16	18
70	16	24	23	41
65	33	57	53	94
60	59	116	69	163
55	85	201	48	211
50	56	257	39	250
45	17	274	16	266
～45	5	279	7	273

平均偏差値 +2.5 !
(群馬県内平均 +0.01)

※高1⇒高2にかけては平均偏差値は下がることも多い!
 参考 県内ランキング
 (平均偏差値が高い学校順の1年から2年の成績変化)

1位 M高校(女子) -0.2
 2位 C高校(共学) -2.7
 3位 T高校(男子) -1.1
 4位 M高校(男子) +0.8
 5位 太田高校(男子)+2.5
 6位 T高校(女子) -0.6
 7位 Y高校(共学) -1.3

高校1年生からの伸びは全国的にみてもトップクラスです!

国語 +2.2

年度	2021		2022	
学校名	太田		太田	
回	1年生7月		2年生7月	
コース・科目	国語計		国語計	
受験人数	279		273	
平均点	49.9		56.2	
標準偏差	12.5		12.0	
平均偏差値	56.3		58.5	
満点	100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積
80～				
75			2	2
70	15	15	19	21
65	21	36	34	55
60	62	98	74	129
55	61	159	58	187
50	63	222	43	230
45	33	255	29	259
～45	24	279	14	273

数学 +2.7

年度	2021		2022	
学校名	太田		太田	
回	1年生7月		2年生7月	
コース・科目	数学計		数学計	
受験人数	279		273	
平均点	52.2		55.9	
標準偏差	16.1		19.2	
平均偏差値	59.0		61.7	
満点	100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積
80～	4	4	5	5
75	10	14	17	22
70	22	36	28	50
65	30	66	54	104
60	43	109	55	159
55	72	181	51	210
50	66	247	27	237
45	21	268	24	261
～45	11	279	12	273

英語 +2.3

年度	2021		2022	
学校名	太田		太田	
回	1年生7月		2年生7月	
コース・科目	英語計		英語計	
受験人数	279		273	
平均点	51.4		48.5	
標準偏差	12.7		15.3	
平均偏差値	58.1		60.4	
満点	100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積
80～	2	2	5	5
75	8	10	11	16
70	17	27	27	43
65	26	53	37	80
60	50	103	58	138
55	74	177	60	198
50	61	238	44	242
45	33	271	20	262
～45	8	279	11	273

難関大学を含めて、高い目標をかかげたい生徒が多数！

学校名	太田		M		T	
回	2年7月記述		2年7月記述		2年7月記述	
コース・科目	国数英総合		国数英総合		国数英総合	
受験人数	273		270		284	
平均点	160.7		163.2		163.8	
標準偏差	37.9		34.5		38.8	
平均点偏差値	61.7		62.2		62.4	
満点	300		300		300	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積	単純	累積
80～	2	2	1	1	4	4
75	16	18	10	11	16	20
70	23	41	27	38	29	49
65	53	94	58	96	62	111
60	69	163	76	172	60	171
55	48	211	50	222	67	238
50	39	250	31	253	27	265
45	16	266	15	268	11	276
～45	7	273	2	270	8	284

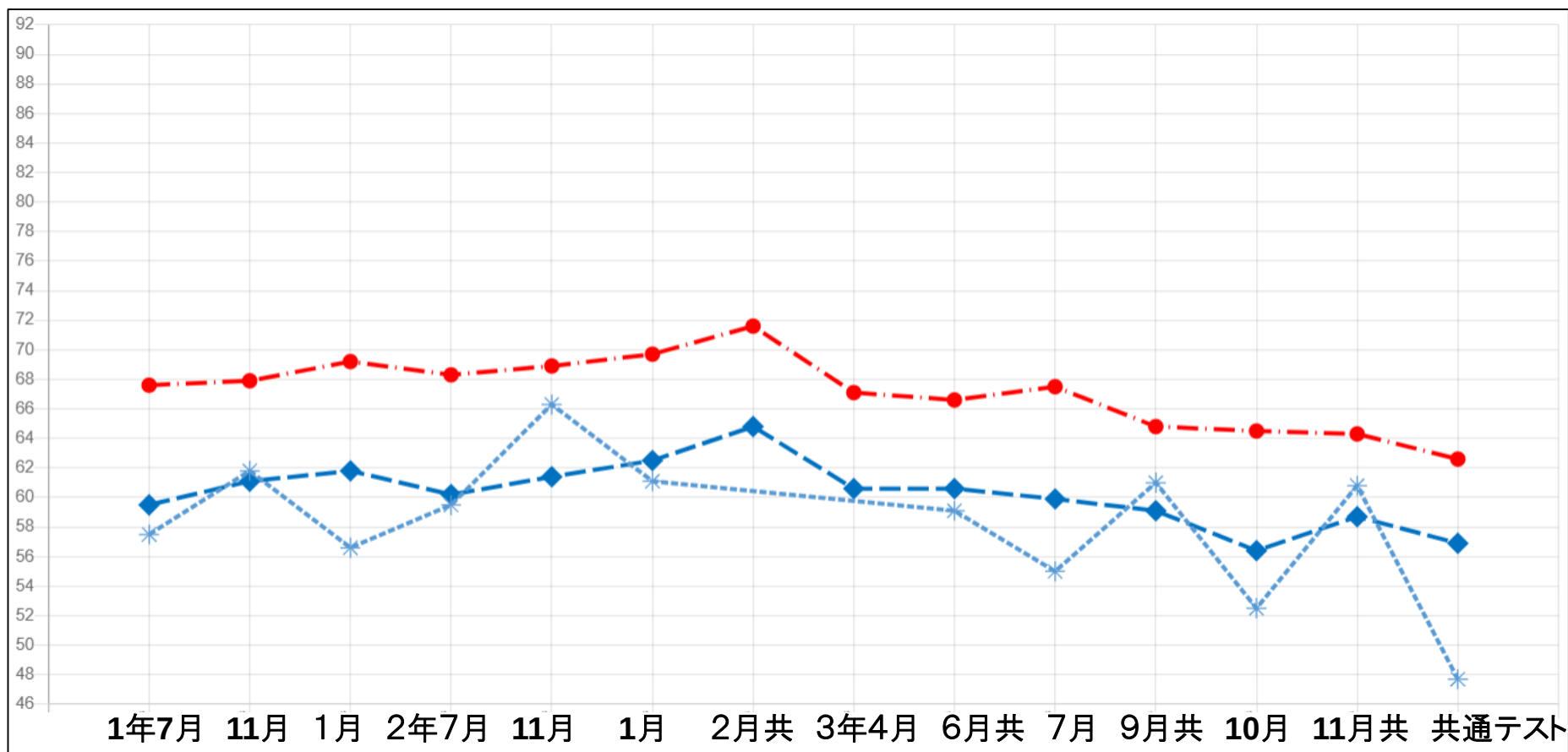
学校名	太田		M		T	
回	2年7月記述		2年7月記述		2年7月記述	
コース・科目	国語計		国語計		国語計	
受験人数	273		270		284	
平均点	56.2		58.5		59.0	
標準偏差	12.0		11.9		11.8	
平均点偏差値	58.5		60.0		60.3	
満点	100		100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積	単純	累積
80～						
75	2	2	4	4	5	5
70	19	21	12	16	23	28
65	34	55	63	79	55	83
60	74	129	73	152	77	160
55	58	187	56	208	68	228
50	43	230	31	239	29	257
45	29	259	17	256	19	276
～45	14	273	14	270	8	284

学校名	太田		M		T	
回	2年7月記述		2年7月記述		2年7月記述	
コース・科目	数学計		数学計		数学計	
受験人数	273		271		284	
平均点	55.9		54.9		53.1	
標準偏差	19.2		16.3		18.6	
平均点偏差値	61.7		61.2		60.3	
満点	100		100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積	単純	累積
80～	5	5	2	2	3	3
75	17	22	14	16	13	16
70	28	50	19	35	20	36
65	54	104	47	82	50	86
60	55	159	69	151	72	158
55	51	210	60	211	50	208
50	27	237	40	251	33	241
45	24	261	13	264	23	264
～45	12	273	7	271	20	284

学校名	太田		M		T	
回	2年7月記述		2年7月記述		2年7月記述	
コース・科目	英語計		英語計		英語計	
受験人数	273		270		284	
平均点	48.5		49.8		51.8	
標準偏差	15.3		13.8		15.7	
平均点偏差値	60.4		61.2		62.4	
満点	100		100		100	
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積	単純	累積
80～	5	5	1	1	9	9
75	11	16	16	17	15	24
70	27	43	22	39	35	59
65	37	80	44	83	52	111
60	58	138	72	155	65	176
55	60	198	54	209	51	227
50	44	242	36	245	30	257
45	20	262	18	263	13	270
～45	11	273	7	270	14	284

● 偏差値（全国）平均 ◆ 偏差値（全国）下限 * 偏差値（校内）下限

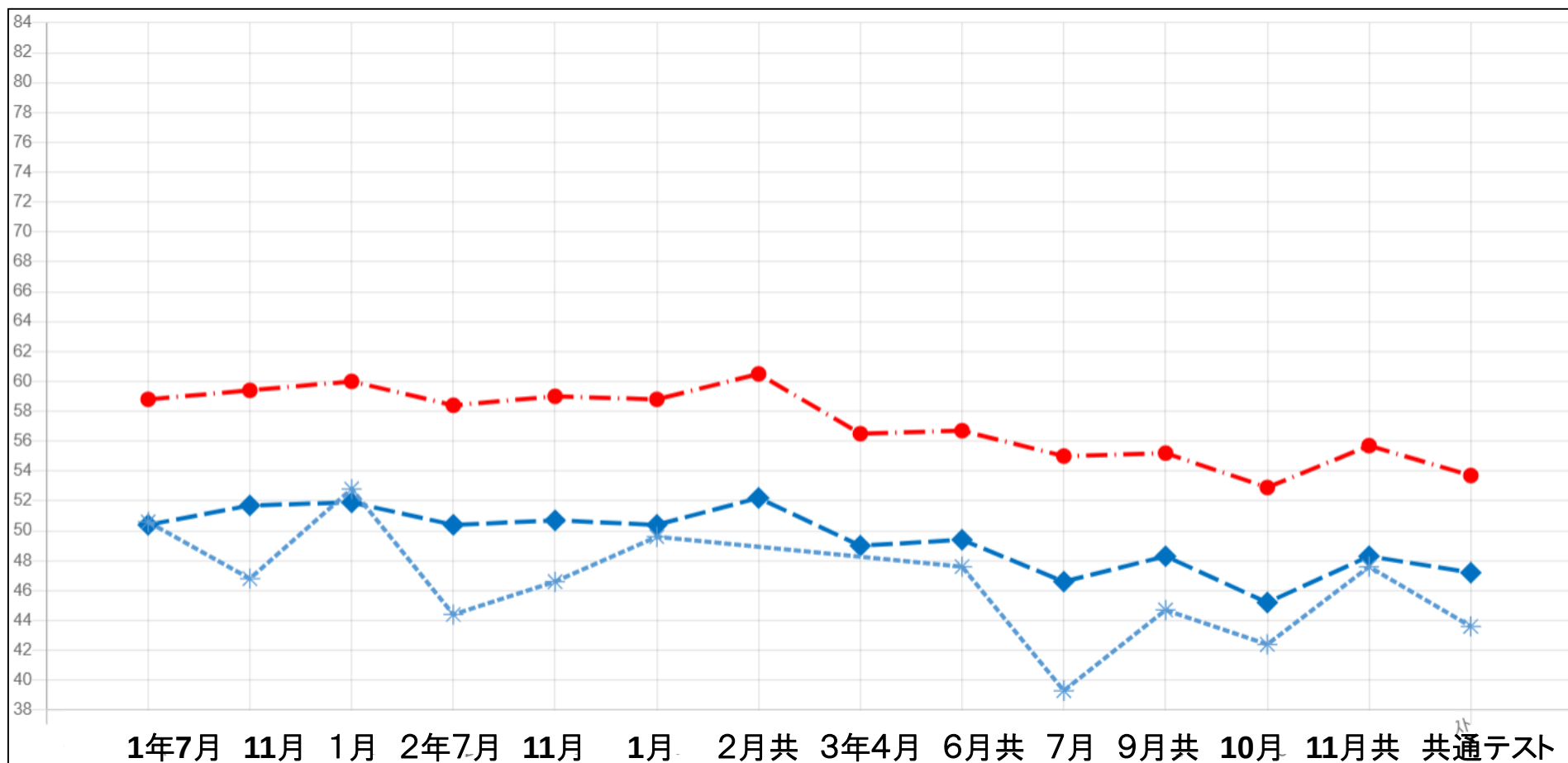
※全国の下限は、下位10%をカットしているため、校内の下限と全国の下限が逆転していることがあります



令和4年度卒業生の入試結果より

● 偏差値（全国）平均 ◆ 偏差値（全国）下限 * 偏差値（校内）下限

※全国の下限は、下位10%をカットしているため、校内の下限と全国の下限が逆転していることがあります



令和4年度卒業生の入試結果より



難関大では現役合格・入学者数が増加している大学が多くみられる

現役生の合格者数や入学者数を公表している大学についてまとめたところ、昨年度に引き続き、多くの大学で合格者や入学者に占める現役生の割合が上昇している傾向がみられた。

例えば、京都大では一般選抜における現役合格者数が79人増加し、現役比率も2.5%上昇した。また、北海道大では一般選抜の現役合格者数は減少しているが、フロンティア入試の導入により一般選抜の募集人員が減少しているため、現役比率でみると1.6%の上昇がみられた。

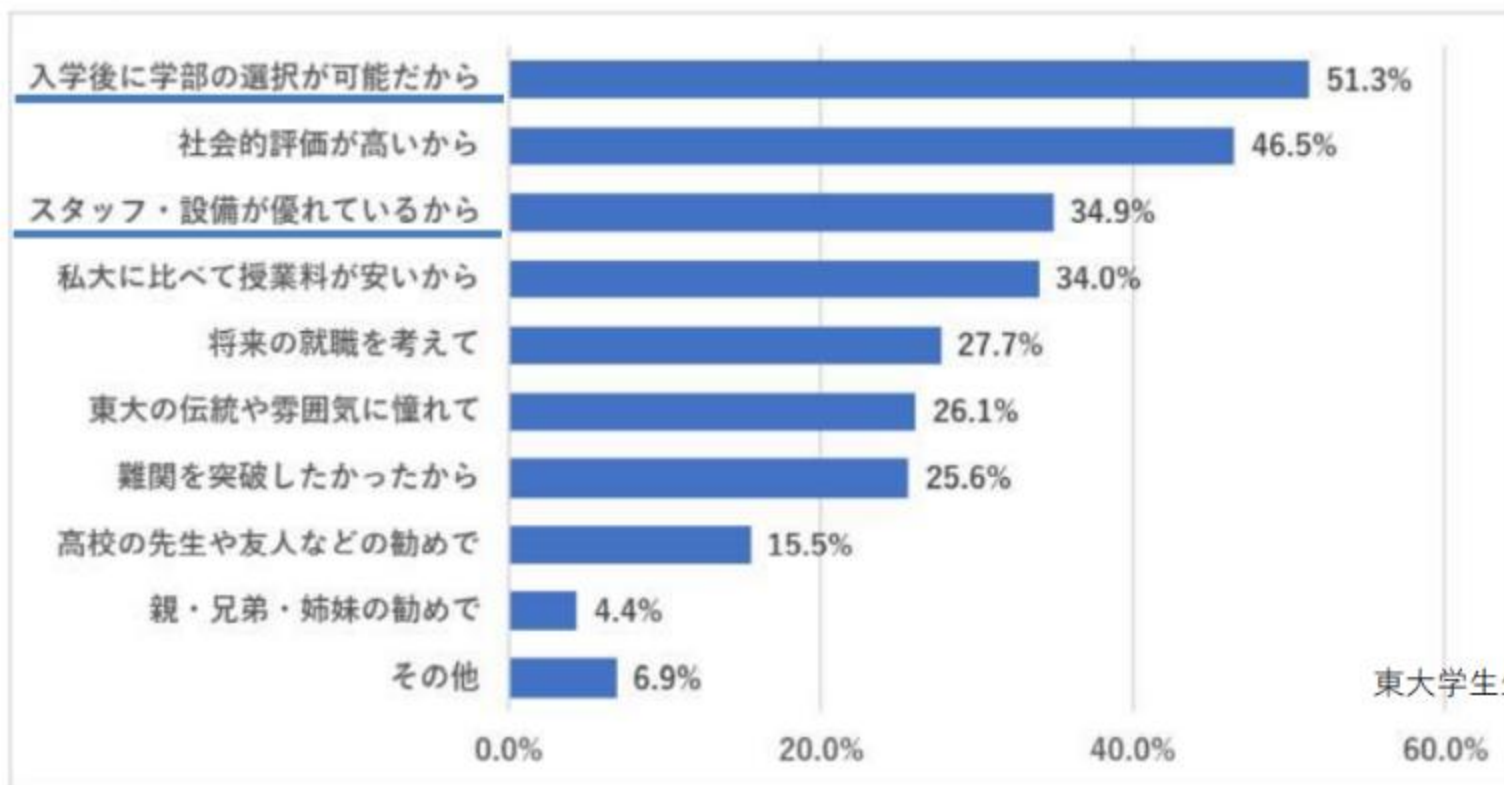
難関大の現役合格・入学者数（抜粋）

大学名	集計対象	現役数			現役比率		
		20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度
北海道大	合格者、一般	1,654	1,834	1,829	61.8%	70.6%	72.3%
東京大	合格者、一般	2,022	2,148	2,155	67.2%	71.8%	71.9%
京都大	入学者、一般	1,710	1,756	1,835	62.9%	64.7%	67.2%
大阪大	合格者、一般	2,081	2,226	2,260	67.0%	72.5%	72.9%
新潟大	入学者、一般推薦総合	1,880	1,995	1,995	83.3%	87.2%	87.7%
岡山大	入学者、一般	1,378	1,465	1,417	77.4%	83.4%	81.5%
広島大	合格者、全選抜方式	1,905	2,024	2,061	74.8%	79.2%	80.8%
熊本大	合格者、一般推薦総合	1,420	1,485	1,467	78.6%	82.0%	82.3%
東京都立大	入学者、一般	936	1,006	1,032	75.4%	84.2%	81.5%

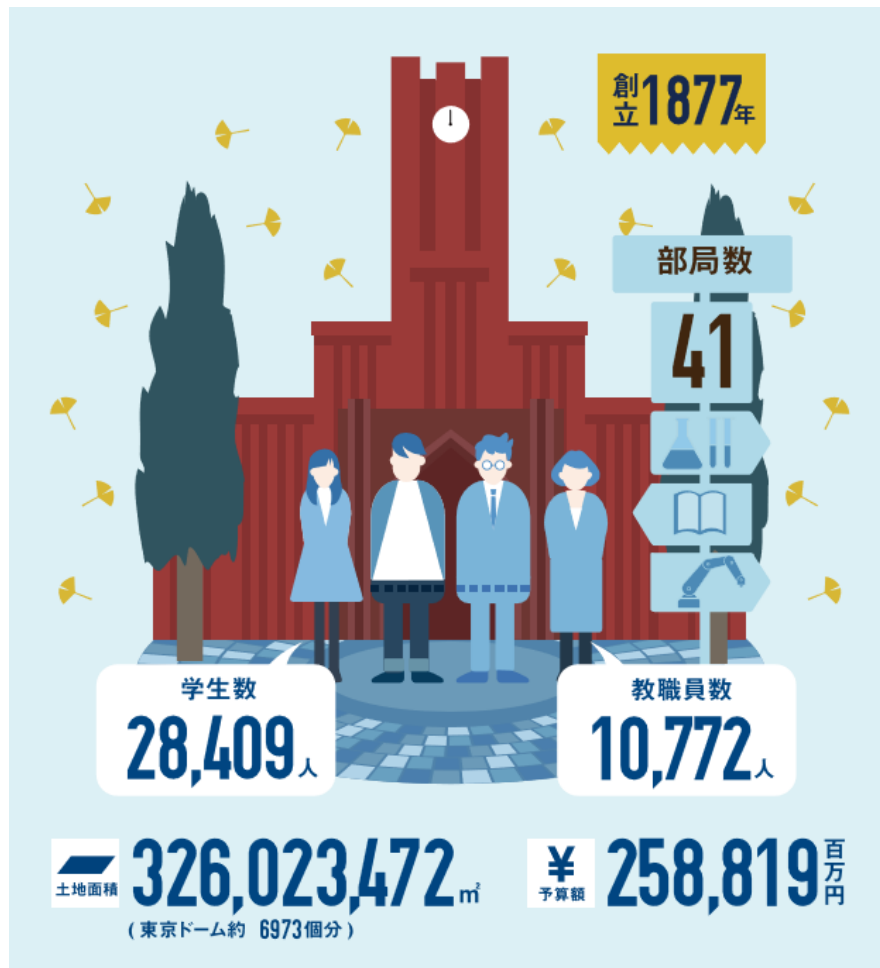
入学後の選択肢＝学びの広さ

スタッフ・設備がすぐれている＝学びの深さ

8. 東大入学の動機は、どれにあたりますか。 主にあてはまるものを3つまで選んでください。



東大学生生活調査_2020



研究者交流



東京大学では、海外との研究者交流が活発に行われています。国別では派遣・受入ともアメリカとの交流が最多。

また、中国や韓国など、アジアとの繋がりも密接です。ヨーロッパとの交流も数多くあります。

論文引用数



358,373

論文の被引用数は研究者の業績を表す一つの指標です。東京大学の研究者が発表する論文は数多く引用されています。

※2013-2017年の5年間に出版された論文が同じ5年間に「Web of Science」収録論文から引用された回数（出典：データベース「ESI」より平成30年10月10日付データ）

ノーベル賞



東京大学の卓越性はノーベル賞にも現れています。2015年には梶田隆章教授が物理学賞を受賞。梶田教授は2002年に物理学賞を受賞した小柴昌俊特別栄誉教授の弟子にあたります。また2016年には本学助教授時代に大きな成果を挙げた大隅良典博士が生理学・医学賞を受賞しました。

総理大臣

東京大学は国を担う人材を多数輩出しています。日本のリーダーである総理大臣にも本学の卒業生が就いており、国の歴史に名を刻んでいます。



図書総冊数



東京大学には本郷キャンパスの総合図書館のほか、各部局でも多くの図書を保有しています。ここで挙げた図書だけでなく雑誌も受入れており、洋書も数多くあります。

東大発ベンチャー



東京大学では、本学の研究・教育成果の事業化・実業化を目指した起業・大学発ベンチャーに対するさまざまな支援を行っています。これまでに誕生した東大発ベンチャーは約330社。今後も増えていきます。

1. 大学入試をとりまく環境変化

(令和4年度までの大学入試を振り返って)

2. 群馬県立太田高等学校2年生の今

3. 令和6年度入試に向けて

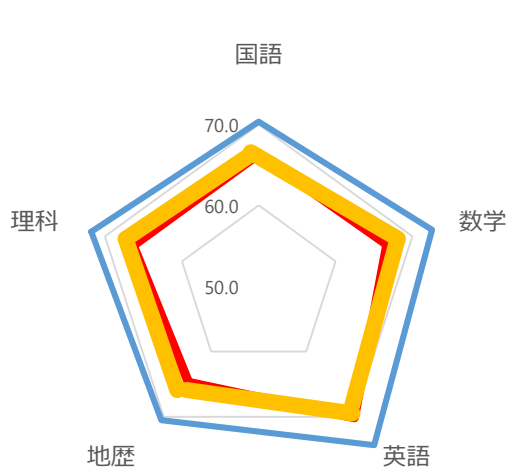
	教科	科目	時間	配点
1 日 目	地理歴史・公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済 「倫理、政治・経済」※	2科目選択 9:30～11:40 1科目選択 10:40～11:40	2科目選択 200点 1科目選択 100点
	国語	国語	13:00～14:20	200点
	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	リーディング (英語) 筆記 (その他言語) 15:10～16:30 リスニング (英語のみ) 17:10～18:10	『英語』 リーディング 100点 リスニング 100点 ※その他言語 筆記 200点
2 日 目	理科(1) ※※	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎	9:30～10:30	100点
	数学(1)	数学I、数学I・数学A	11:20～12:30	100点
	数学(2)	数学II、数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎	13:50～14:50	100点
	理科(2)	物理、化学、生物、地学	2科目選択 15:40～17:50 1科目選択 16:50～17:50	2科目選択 200点 1科目選択 100点

今、特に意識したいことは・・・

- ①2日間、およそ9時～18時まで試験を受け続けることができる体力をつけること！
- ②緊張した状態でも結果が出せるようにするために訓練！
- ③そして何より、規則正しい生活を送ること！

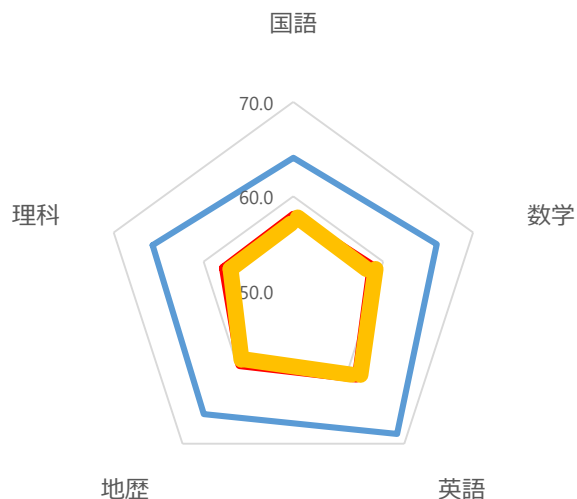
東大

合格 不合格



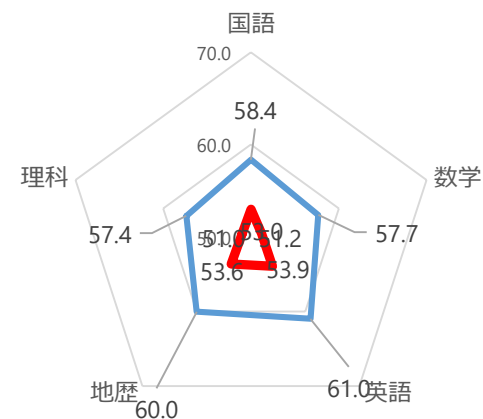
旧帝大・早慶

合格 不合格



MARCH

合格 不合格



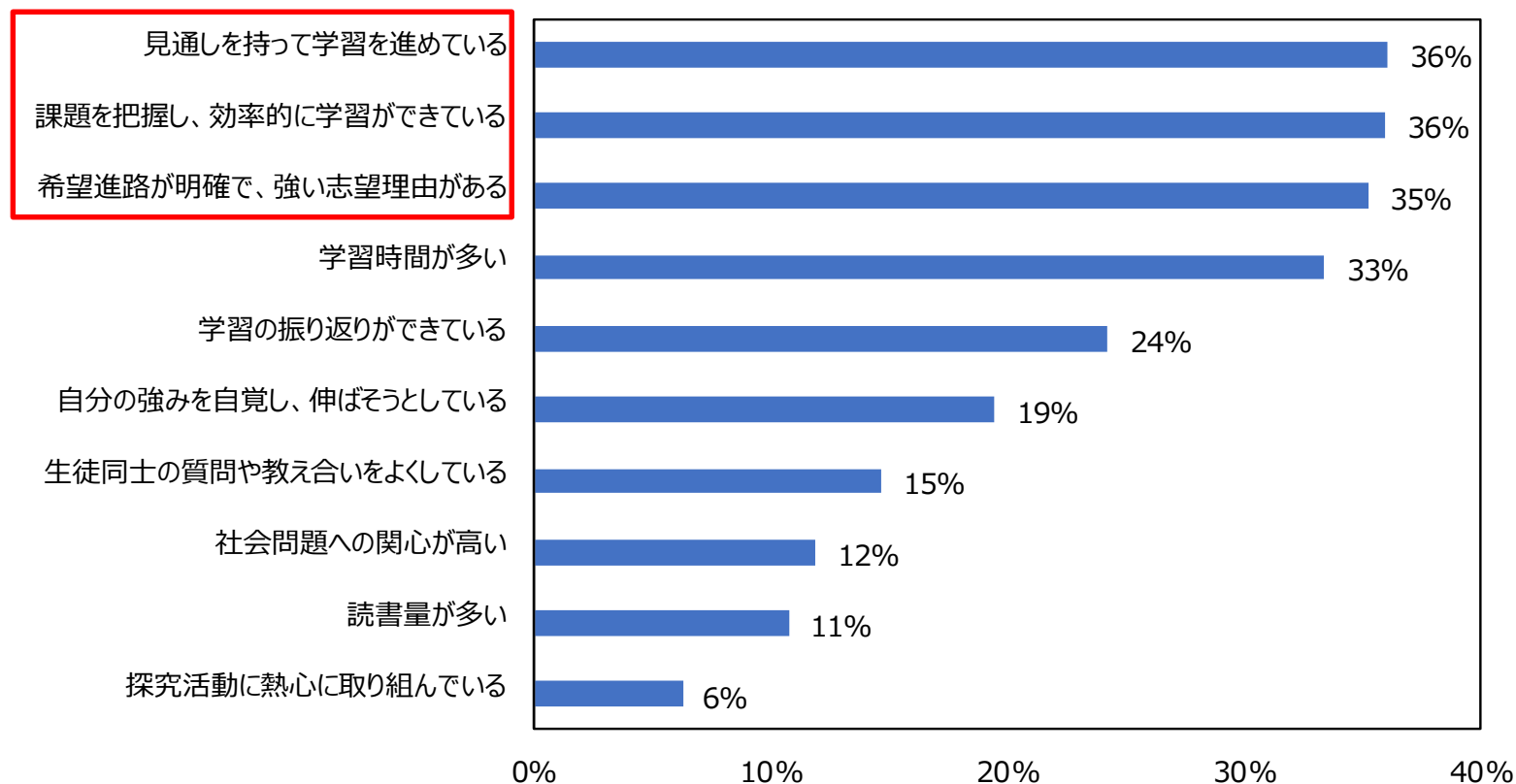
東大の不合格者の平均偏差値は、ほぼ旧帝大の合格者の平均偏差値と同じ！
高い志望を貫くことは、これからの入試にとって最も重要なことの1つ！

～時間が足りない、情報量が多い、思考力が問われる～

- 難しいと感じたものもあれば、簡単かなと思うものもあった。**思考力が問われているだけあって、時間が足りなかった。**
- 全体的に**見直す時間が全然取れず、時間いっぱいになってしまう**ような感じでした。
- 全体を通して言えるのは、**情報量が多い**ということ。意外に見落とした部分などがあった。**限られた時間内にいかに速く正確に読みとれるかで差が出た**と思います。
- **文章がどの科目も長く**、文章の速読も求められていると感じた。
- 問題文を**最後まで読まなければ把握できない**ものが多かった。また英語は**複数の文章を照らし合わせないとわからない**ものがそこそこあって面倒だった...

※進研ゼミ高校講座 高3会員向けアンケート結果より

共通テストで想定していたよりも高得点がとれた生徒の特徴



N=939

※教育・入試改革対応に関する調査（2021年3月実施）より

「見通しを持った学習」、「志望理由」は高得点のカギ！

【入試問題の出題構成】

基礎問題＝40～50%

応用問題＝20～30%

難 問＝20～30%

【教科書・授業の中から出題される割合】

大学入学共通テスト＝100%

4年制大入試の大半＝80%以上

【～大学入試センターHPより抜粋～】

大学入学共通テストは、大学（専門職大学，短期大学，専門職短期大学を含む。以下同じ。）への入学志願者を対象に，高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し，大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的としている。

※「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト問題作成方針」より抜粋

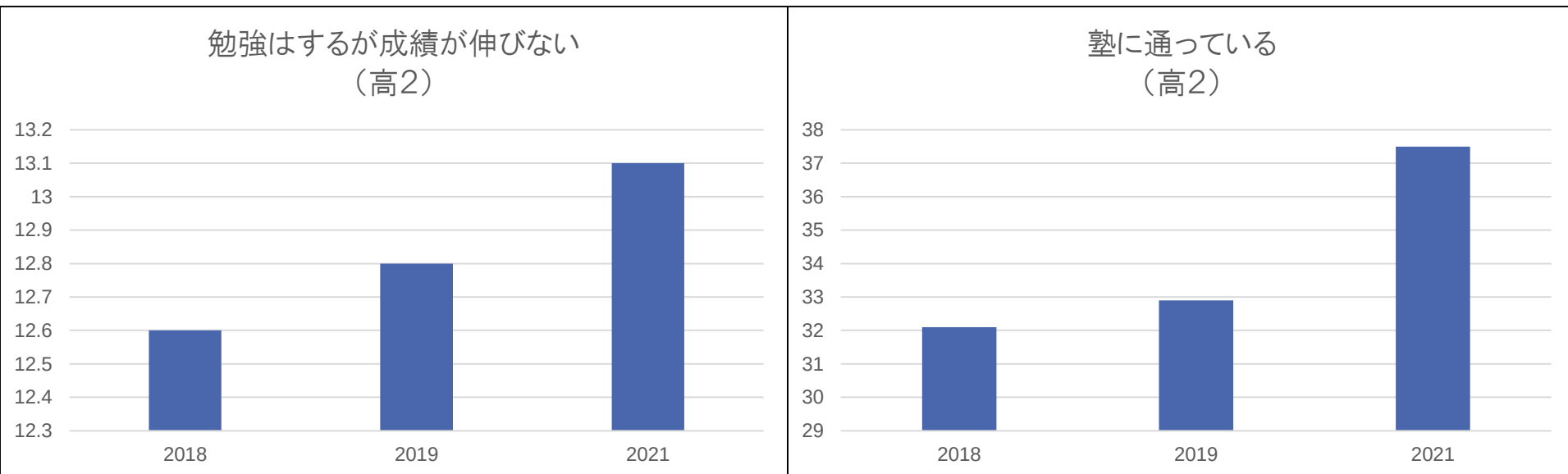
【～大学案内より抜粋～】

◆入試のためには中学校・高等学校の教科書を忠実に勉強することが最も大切です。

英語のいろいろな文型や表現に慣れるために，教科書を暗記するほどに学んでください。

◆入試問題は標準的な良問で構成されています。

そのため、むしろ教科書をしっかり勉強することが大切だといえます。 ⇒ **大学**



※スタディーサポート2年1回のα・β・Θ、同一・新作全タイプ全国受験者データより

「勉強はするが成績が伸びない」と感じる2年生が増加
塾に通っている生徒の割合はコロナ前と比較すると大幅に増加

『わかる』から『できる』ために！

①引き出しをつくる
(読む・聞く)

インプット



②問題を正しく読む



③解き方を考える



④“伝わる”答案を書く

アウトプット

学習観とは、学習に対する考え方や価値観のことである。

出典:ベネッセ教育総合研究所

非認知主義的学習観	認知主義的学習観
練習量志向 学習はたくさん覚えたり、練習したりすればよいという考え方。	方略志向 勉強のやり方や、自分に合った勉強方法を工夫することを重視する考え方。
丸暗記志向 学習内容を暗記すればよいという考え方。	意味理解志向 学習内容の意味を考えたり、解き方や考え方を確かめながら学習を進める考え方。
結果重視志向 「とにかくテストの点数がよければいい」「結果さえよければいい」という考え方。	思考過程重視志向 結果がよくても悪くても、その理由を考えることが大切であるという考え方。
他者依存志向 分からない時、自分で考えるより、すぐ周りの人や、塾などに頼ればよいという考え方。	失敗活用志向 間違えることで、理解不足に気づき、よりよく分かるようになるという考え方。

NGな学習スタイル・学習観

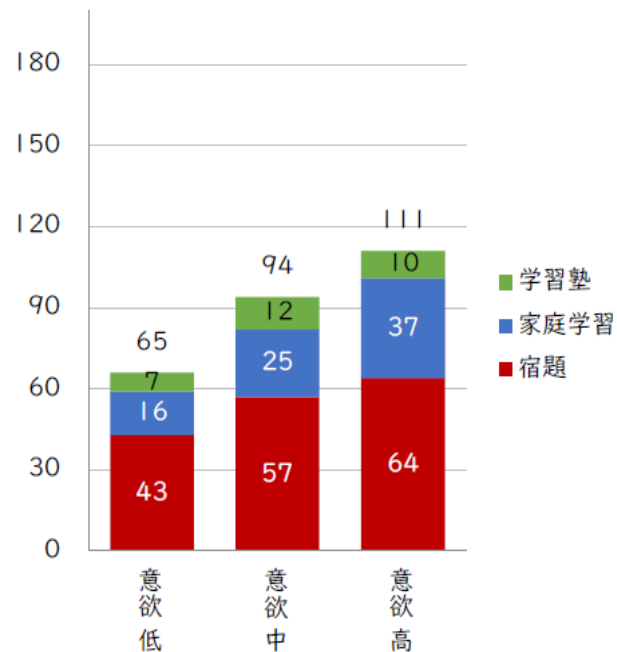
- ・ **受け身の学習姿勢**
- ・ **場当たりの学習**
- ・ **丸暗記やテクニック重視**
- ・ ドリルなど**練習量**を重視
- ・ 分からないとすぐ**正解を求める**
- ・ 勉強の**“環境”**を重視

望ましい学習スタイル・学習観

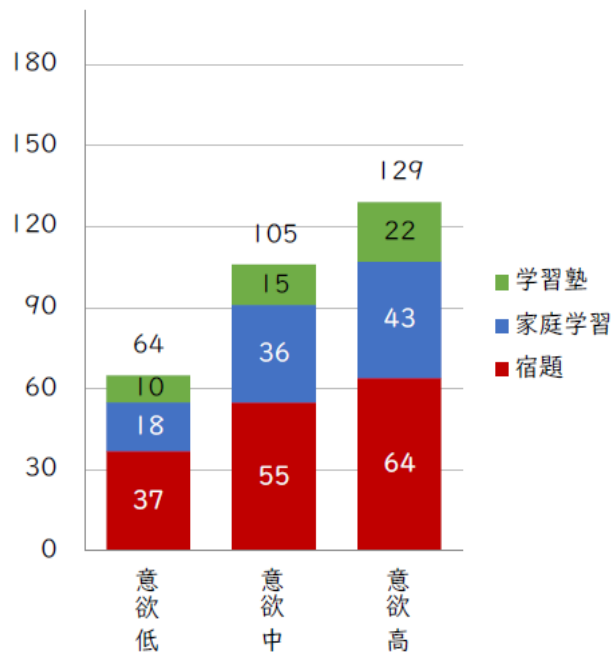
- ・ **自立的な学習姿勢**
- ・ **計画的な学習**
- ・ **意味理解や思考過程**を重視
- ・ 効果的な**学習方法**の追求
- ・ 分からなくても**自分の頭で考える**
- ・ 自分の**“行動”**が全てと考える

高校2年生までに自分で考えて学習ができるようにしたい

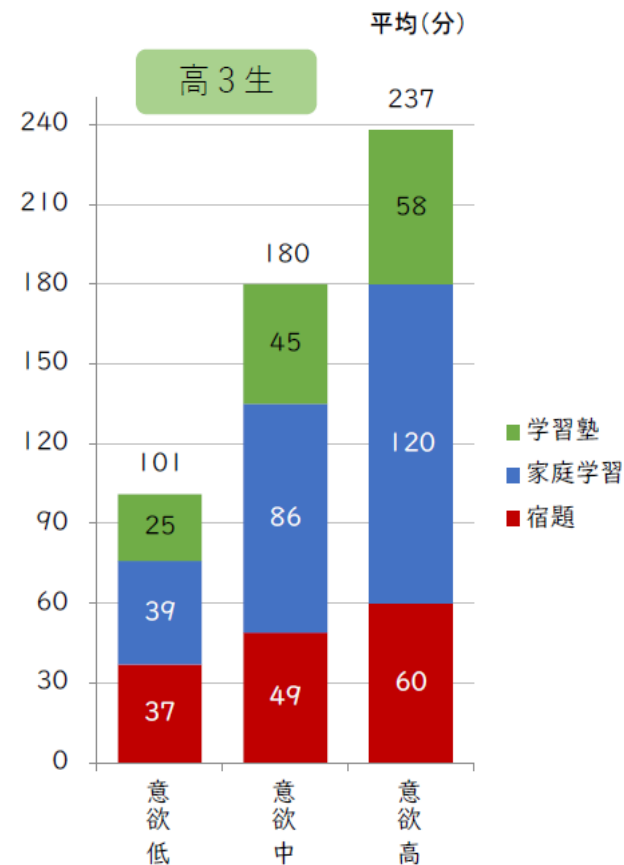
高1生



高2生



高3生



※学習意欲の「低・中・高」について・・・学習の動機づけとなる4項目（「友達に負けたくないから」「自分の希望する大学に進みたいから」「将来なりたい職業につきたいから」「新しいことを知るのが嬉しいから」）について、「とてもあてはまる～まったくあてはまらない」を4点～1点として合計。その上で、学年ごとに人数が均等になるように、学習意欲の「低・中・高」に分類した。

※東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査2018」（2020.9.23）より抜粋

・勉強を取捨選択した。高校2年時から国語と地理を授業で触れず、授業も内職したり、居眠りすることが幾度もあった。国語と地理を捨てた私には変化があった。数学を勉強していると、「この問題は多分試験に出ないから大丈夫だろう」や「英作文は出ないから書かなくていいや」と自己判断でどんどん切ってしまうようになった。そんな私の学力は一向に上がらず、むしろ下がってしまった。

・私は高校生になりスマホを持った。家に帰り一人になっても多くの動画視聴アプリがあり、またインターネットを通し様々な人と関わるができる。私はその欲求に抗うことはできなかった。というより、抵抗しようとしなかった。

・塾と学校の両立ができておらず、塾を優先していた。塾から帰ってくると夜遅く、学校の予習・復習をせずに寝てしまうことがよくあった。塾に通えばなんとかなると思っていたところがあったが、今思い返してみると受かった友達は皆学校の授業や予習・復習を大切にしていた。

・実力はないが精神は強い方で常にポジティブシンキングなのが長所であると自負していた私は、「なんとかなる」を合言葉に勉強を続けていた。「プラス思考は良いことだ」と学校の先生も言っていたからだ。だが私はプラス思考すぎて人生を楽観視していた。模試の結果が悪くても落ち込んだことなどなく、緊張感を感じたことも一度もなかった。そして迎えた受験当日。全部暗記することができなかった単語帳を手会場へ向かうこととなった。

トップ校で3年生になると、ちゃんと勉強しているのか、成績が上がっているのか...など保護者の皆様も心配が付きないと思います。しかしお子様はまもなく18歳です。受験期は親子の“コミュニケーション“が希薄になったり、少しまちがった方向に進んでしまうことも。是非1人の大人として、見守りながら伴走してあげることが重要なんだと思います。

～おすすめのほどよいおせっかい～

- ◆こどもが自発的に話はじめたときは、最後まで話をきいてあげる。共感する。
- ◆直接的な言葉以外で応援してあげる。
- ◆偏差値ではなく、なぜその大学や進路を目指すのかをきいてみる。共感する。
- ◆規則正しく、健康的な生活が送れるようなサポート。



大学受験に必要なお金 ※私立医・歯・薬学系統はさらにかかる傾向

		国公立大学		私立大学文系		私立大学理系	
		自宅生	下宿生	自宅生	下宿生	自宅生	下宿生
受験期		203,600円	231,400円	256,500円	263,300円	247,400円	288,900円
合格～入学まで		1,829,800円	2,350,500円	1,986,100円	2,500,300円	2,182,100円	2,730,100円
入学～卒業まで	学費(4年間)	1,878,800円	1,877,400円	3,317,175円	3,312,075円	4,553,262円	4,563,562円
	生活費(4年間)	3,171,840円	6,196,320円	3,171,840円	6,196,320円	3,171,840円	6,196,320円
	生活費以外(4年間)	1,652,800円	1,685,600円	1,652,800円	1,685,600円	1,652,800円	1,685,600円
合 計		8,736,840円	12,341,220円	10,384,415円	13,957,595円	11,807,402円	15,464,482円

※「受験」にかかる費用

国立大学 1 校 + 私立大学 3 校受験の場合

受験料・
検定料

約 14 万円

交通費・
宿泊費など

約 7～11 万円

■ 検定料・受験料の目安 受験料の割引・減免制度を利用すれば、費用の軽減も可能。

センター試験(3教科以上受験)	1万8000円*1
センター試験(2教科以下受験)	1万2000円*1
国公立大学個別(2次)試験	1万7000円*2
私立大学(医・歯学部を除く一般入試)	3万～3万5000円
私立大学(医・歯学部一般入試)	4万～6万円
私立大学(センター試験利用入試)	1万～3万円
私立大学(医・歯学部を除く推薦入試・AO入試)	3万～3万5000円

*1 大学入試センター「令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験実施要項」

*2 文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」
それ以外は進研アド2019年度調べ

受験校が増えるほど費用の負担も増える。
出願するつもり大学・学部が納得して通えるか、
入試の日程に無理がないかなどの確認は重要。

出典：マナビジョンブック2020「保護者版」より抜粋

©Benesse Corporation.

卒業までにかかる学費 ※初年度分(入学金以外)を含む

	国立大学*1	私立大学*2(文系)	私立大学*2(理系)	私立大学*2(医・歯学部)
授業料(年額)	53万5800円	78万5581円	110万5616円	286万7802円
施設・設備費*3(年額)	—	15万1344円	18万5038円	88万1509円
年間合計	53万5800円	93万6925円	129万654円	374万9311円
在学年数	×4年			×6年
合 計	214万3200円	374万7700円	516万2616円	2249万5866円

卒業までに必要な学費は、学部によって約10倍の差になることも。

*1 文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」

*2 文部科学省「平成30年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査結果について」。

私立大学昼間部の平均額。

*3 私立大学は授業料、施設・設備費のほか、実習費、諸経費なども徴収される場合がある。
※ここでは単純に4倍または6倍としているが、大学・学部によっては学年が上がるにつれて授業料、施設・設備費などが上がる場合もある。

大学生の1か月の生活費(全国平均)

	内 訳	自宅生	下宿生
収入	小遣い・仕送り	1万3480円	7万2810円
	奨学金	1万620円	2万900円
	アルバイト	4万1230円	3万3600円
	定職	300円	370円
	その他	1840円	2180円
	収入合計	6万7480円	12万9860円

※各項目および合計はそれぞれの平均値のため、内訳の合計が収入・支出の合計と一致しない場合もあります。大学生協(全国大学生協連)2019年調べ

	内 訳	自宅生	下宿生
支出	食費	1万3850円	2万6390円
	住居費	150円	5万3930円
	交通費	8160円	4070円
	教養娯楽費	1万2990円	1万2870円
	書籍費	1620円	1860円
	勉学費	1270円	1900円
	日常費	6160円	7620円
	電話代	1780円	3550円
	その他	3220円	3430円
	貯金・繰越	1万6880円	1万3470円
	支出合計	6万6080円	12万9090円

毎月の住居費が下宿生の大きな出費となっている。

下宿生の毎月の生活費は自宅生の2倍ほど必要。

生活費以外にかかった費用の一例 (2019年4~9月の有額平均値)

内 訳	自宅生	下宿生
合宿代	4万6900円	4万7100円
国内旅行	5万5100円	5万8000円
海外旅行	14万8200円	13万8200円
帰省代	2万2600円	2万7100円
留学	34万3900円	31万8700円
運転免許	25万2800円	25万2900円
各種スクール	13万1100円	13万4600円
耐久消費財	8万2300円	8万6500円
衣料品	3万3000円	3万1300円
引っ越し	5万4000円	8万4000円
就職活動	4万1000円	4万8300円
その他	7万9200円	6万5800円
半年間の合計の平均	20万6600円	21万700円

※各項目および半年間の合計の平均額はそれぞれの有額平均値のため一致しません。大学生協(全国大学生協連)2019年調べ

多くの大学生が希望する運転免許の取得。費用は誰が負担するのか事前の確認が大切。

学費と生活費のほか、留学費用や就職活動費用なども考慮が必要。